

＜ 自己チェック評価 まとめ ＞

		27年度の評価点	28年度への課題・改善点
クラス・担当 運営評価	ひよこ	<ul style="list-style-type: none"> ・不都合な点はその都度話した。 ・噛みつきやひっかきがあった際、職員間で声をかけ合いケガ防止に努めた。(2) ・パートの先生との連携を密にし、0才児は、人数が多かったが、安心安全の保育に努めた。 ・保護者とのコミュニケーションをできるだけとるように努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマへの取り組み。 ・掃除・整理整頓 ・ケガのないように棚を仕切ったが、もう少し環境づくりを工夫するべきだった。 ・人数、安全を考えてクラス毎で保育することが多かった。(大きいひよこが中途半端になってしまっていた。) ・忙しさにおわれ、ひとりひとりに十分にゆったりとした対応をできない時間帯があったので心にゆとりを持って保育をしていきたい。
	つくし	<ul style="list-style-type: none"> ・園児が作ったマラカスを使ってリズム遊びを多く取り入れられた。 ・できるだけ多く、外に出て遊ぶ時間を作った。 ・一歳児なりに自分で選ぶ環境を作り、取り入れるようにした。 ・発達のねらいを達成するための環境設定を工夫した。 ・噛みつきやひっかきなど常に職員同士で注意を払って、声をかけ合っていた。 ・園児の発達に合わせた行事参加。 ・ひとりひとりに合わせた教育保育。(トイレトレーニングなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ・噛みつきやひっかきなどケガの予防に努める。(2) ・定期的にねらいや日々の保育について、指定休など細かく話し合う機会を設ける。 ・手洗い待ちや給食後の着替えなどごちゃごちゃしがちなことが多いので、十分配慮していかななくてはならないと感じる。 ・0歳児や子育て支援と協力したが足りないところもあった。(クラス内の協力も足りないところもあった。) ・消毒装置など衛生面に気を付ける。 ・パートの職員とも情報の共有をしっかりとすべきだった。 ・担任同士の意識、教育保育の共有。
	たんぽぽ	<ul style="list-style-type: none"> ・戸外遊びを多く取り入れた。 ・気になることがあった時や園児についてなど話し合う事ができた。(2) ・無理なく移行が進められている。 ・個人のペースに合わせた保育ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コーナーや環境の見直し。(2) ・職員間のコミュニケーションや話し合いをもっと行う。(2) ・噛みつきやケガなど、未然に防げるようにし、より安全に過ごせるように見守る。
	3・4・5歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いを設け、問題についてその都度案を出して改善した。 ・他のクラスの事も情報交換をし、対応した。 ・その日の活動を写真や文章にし、保護者にも分かるように努めた。 ・話し合いや伝達を多くした。 ・がんばり表を活用し、箸の持ち方やはんかち結びなどに取り組んだ。(2) ・行事ごとに意欲を持ちながら取り組むことができた。 ・子どもの情報を確認し合い、共通の理解を持てた。 ・一人一人の個性を大切に、行事では全員が主役になれるよう工夫した。 ・園児や保護者と協力し「サッカー大会優勝」の目標を達成できた。 ・日々の活動や行事を通しそれぞれが自分を発揮できる場を与えてもらい、自信に繋がっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報が伝わらない事があったので、気を付ける。 ・コーナーの見直しを定期的に行う。 ・ワークを進める時期や取り組み方の見直し。 ・ケガが多かった。 ・環境設定、安全確認の他に子どもたちの身体能力にも働き掛ける、運動遊びを工夫したい。 ・気になる子や1号の動き(流れ)がスムーズになるようにしたい。 ・報告・連絡・相談が足りない事が多かった。(3) (勝手な判断をしない) ・落ち着いた子、手が出やすい園児に対して、もっと配慮をしていく。 ・先輩に頼り過ぎてしまった。教育面や働きかけ、事務的な仕事など自分から確認し進めていくべきだった。 ・気になる子への対応。記録を取ったり話し合いをし、統一していく。(2) ・担任以外の職員に上手く思いを伝えられない園児がいた。職員間で園児一人一人の情報を共有し、園児が安心して思いを伝えられよう配慮したい。 ・一人一人の発達に合った言葉がけを心掛け、もっと心に余裕を持って接することが大事。(子どもの声に耳を傾け、共感し沢山褒めてあげるなど。同じ目線で過ごす事が大切)
	一時預りか支援	<ul style="list-style-type: none"> ・会計を別にしたたり、名札を付けるなどし、連携しスムーズに出来た。 ・職員間の情報の共有が出来た。(3) ・ケガなく安全に過ごせた。 ・季節ごとにアイデアを出し合い飾りつけをし、努力した。 ・授乳室を作ったり、コーナーの見直しや室内装飾、手作りおもちゃなど、環境作りに努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一時預りとクラスの連携。 ・支援センターの利用者が園の行事に参加する際、クラスや行事担当者との連携をしっかりと取り、計画的に進められるようにしたい。
	給食	<ul style="list-style-type: none"> ・手作りおやつを増やした。 ・行事など、アレルギーがある子もない子も楽しめる活動ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月に一回時間を作ってもらい、食育指導を行いたい。 ・給食献立の他に2ヶ月に1回給食だよりを出していきたい。